



明治大学校友会
柏地域支部

ホームページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/meiji-u.kouyuukai.i.kasiwa/>



— 第 10 号 —

発行日 平成 24 年 7 月 1 日
 発行 明治大学校友会千葉県
 西部支部柏地域支部
 発行人 宇都宮幸正
 住所 〒277-0066
 千葉県柏市中新宿 1-2-21
 電話 04-7173-7301
 編集 山田秋彦
 編集 (☎ 04-7169-0333)

P1: 第10回柏地域支部総会、千葉県西部支部総会

P3: 老いてスキーを楽しむ(古江栄一)、活動報告

P2: 利根運河の紹介(竹之内明)

P4: 活動報告、役員の変更、イベントのお知らせほか



第2部の懇親会では、明大マ
 ンドリン倶楽部OBによる生演
 奏のなか、会員それぞれの近況
 や学生時代の思い出話などで
 大いに盛り上がりました。

平成 24 年 5 月 13 日(日)、三
 井ガーデンホテル柏において、
 第10回柏支部総会・懇親会が開
 催され、48人の校友が出席しま
 した。来賓として猪瀬主税千葉
 県西部支部長はじめ、西部支部
 内の各地域支部長にお越しい
 ただきました。総会では昨年の
 事業報告、今年度の事業計画、
 役員の変更等が審議されました。
 続いて明治大学前副学長、柳
 沢敏勝様をお招きして、「明治
 大学の現状と社会的評価」と題
 してご講演を頂きました。

柏地域支部総会



5月13日 柏地域支部総会

大学より橋口常務理事、山口
 校友会副会長の祝辞を頂き、受
 験者数が3年連続日本一にな
 った等、大学の現状についてお
 話がありました。
 総会では役員改選が行われ、
 猪瀬支部長は名誉支部長に、市
 川支部の行木勝男様が新支部長
 に就任されました。猪瀬様にお
 かれましたは、柏・西部支部合
 わせて9年間お疲れ様でした。



6月3日 千葉県西部支部総会

6月3日(日)、三井ガーデン
 ホテル柏において、第8回総会
 および懇親会が開催されまし
 た。出席者は130余名で、柏地域
 支部からは猪瀬西部支部長、宇
 都宮地域支部長はじめ24名の
 校友が出席しました。

千葉県西部支部総会

利根運河の紹介



昭和44年商卒
竹之内明

私の家の近くに利根運河があります。この運河は利根川と江戸川を結んでおり、全長8.5キロです。現在堤防はサイクリングロード、散歩道、市立柏高校生徒の通学路になっています。堤防の繁みにはヒヨドリ、オナガ等、また川面にはカルガモ、コガモ等多く生息し、時にはサギなども飛来して川魚を捕まえたりしており、バードウォッチングの人たちが観察に訪れています。

そこで、利根運河について紹介させて頂きます。利根運河は、明治21年5月頃から開削工事がはじまり、約2カ年をかけ、主に人力によって造られ、延べ230万人の労働者が従事し完成したとのこと。では何故運河が必要になったのでしょうか。江戸・明治初期のころは、北海道・東北・茨城の干物・魚・米・醤油・野菜などの物資は銚子から利根川をさかのぼり、関宿を経て江戸川を通る水運で、10日

から15日要して江戸(東京)に運ばれ、100万人の江戸の台所を賄っていたとのこと。

いずれにしてもこの利根川―関宿―江戸川ルートだと日数を要すること、利根川中流の浅瀬が著しく水運を阻んでおり、このような状況を何とか打開しようと、明治14年の春に茨城県会常置委員(今の県会議員)であった広瀬誠一郎(取手市下高井)は、茨城県令(今の知事)人見寧(てい)に利根運河の開削を建議し、その後2人は国・千葉県に説明・説得し、何とか開削の許可を国から得、明治21年に資本金40万円、社長に人見寧、筆頭理事広瀬誠一郎、4人の理事が就任し、利根運河株式会社が発足しました。この運河の工事は顧問技術者オランダ人ムンデルの卓越した技術が発揮されているとのこと。

この運河の完成により運送距離は約40キロ短縮、日数も3日ほどで東京に物資を届けることができるようになったとのこと。運搬船は40トンから50トンの外輪蒸気船で、最初は薪を、その後石炭を燃料にし、

最盛期には1日100隻が通行し、堤防には桜の木が植えられ、桜の名所となり大勢の人で賑わったそうですが、桜が大きくなり根が堤防を壊す恐れが生じたので伐採されてしまったそうです。

開通後運河は、たびたび台風の被害を受け、その都度復旧していましたが、昭和16年7月の台風で堤防が決壊し、運河の通行ができなくなりました。昭和17年末に国がこの利根運河を買収したとのこと。この運河の寿命は50年程でしたが、この間、明治27年7月に総武線、明治29年12月に常磐線、明治30年に成田線が開通し、さらには道路の整備も進み、この利根運河の役目も終りました。

その後この利根運河は、昭和50年6月に利根川の水を流入し、東京の水不足対策として暫定的に利用されましたが、北千葉導水路が完成した後は、利根川の洪水調整機能の役目を担うことになり、現在堤防は冒頭で紹介したような、また運河鉄橋周辺は利根運河エコミュージアムとも呼ばれる市民の憩いの場

となつています。特に明治44年開通の東武野田線運河駅の近くの鉄橋の上・下流1キロには桜、この公園内には利根運河記念碑、オランダ人ムンデルを偲ぶ石碑などがあります。春になると堤防沿いの桜が開き、ライトアップされ多数の人々で賑わいます。(100本あるかもです)また、水辺公園近くには明治創業の老舗割烹新川があり昼食がお勧めです。会員の皆様、この運河鉄橋付近の満開の桜は一見の価値があります。是非御覧ください。

昭和44年商学部卒 竹之内明



江戸川方向から運河公園・鉄橋を望む

老いてスキーを楽しむ



昭和34年法卒
古江栄一

オーストリアのレルヒ少佐が上越高田の金谷山で近代スキーを教えて、今年で101年になります。私の生まれはこの地でありますが、本格的なスキーを始めたのは定年退職してから3年経過した今から13年前だったと思います。たまたま友達から平均年齢75才以上でスキーを楽しんでいる会があるからスキーをやらなかと誘われたわけです。

しかし昔はいくらかスキーをやったつもりですが、今のスキーは身体に固定されていて、まず歩けないし、自由がきかないわけです。そんな状態でスキー場のリフトに乗り、中級のコースまでつれていかれてしまいました。上から下までながめたら目がまわりそうになって、とてもここから降りられないのでリフトに乗って降りようとしたら、リフトは登るのはいいが降りるのは出来ない、ことわられました。しかし、この会に

笹川正通君(明大スキー部昭和33年度主将)がいましたので、彼の背中におんぶされて下まで降りて来たのが現状でした。

そんなわけで彼の指導を受けることになりました。まず、初級コースのスキー場でスキーの基本であるヴォーゲンから教えてもらい、彼は後ろ向きで力をぬいて右・左の掛け声まだけけてもらい、いくらか滑れるようになりました。

そんな状態でスキーを始め、13年になりますが、今年も1月23・24日に二泊三日、2月19・21日の3日間、妙高の赤倉熊動スキー場に行ってスキーを楽しんできました。

毎年中級のスキー場で滑っていたのですが、友達に上級に行つて滑ろうと誘われて、チャンピオンコースに行き、上からながめたら、2年前のカナダのバンクーバーのウイストラのチャンピオンコースより斜度が高く見え、目がまわりそうになりました。しかし、ここから降りなければ下まで降りられませんでしたので、下までの距離かと聞いたところ3キロメートルあると云われ、ゆっくりヴォーゲンで降りれば、下まで降

りられると思ひ、思いきつて降りてきました。そして、ゲレンデの建物が見えた時、自分でやったと心に中で叫びたくなる程の満足感にひたりました。

このようにスキーは年を取っても出来るスポーツであります。今後明大校友会柏地域支部でスキーをしたい方はいつでも連絡してもらい、お互いスキーを楽しみたいと思っています。

昭和34年法学部卒 古江栄一



旧吉田邸・布施弁天
あけぼの山でお花見

4月8日、柏の名所めぐりを兼ねたお花見会が開かれ、会員(家族)17名が参加しました。

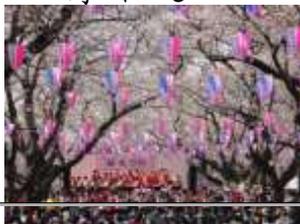
旧吉田家住宅は時代劇JIN-仁-のロケにも使われた趣のある古民家で、国の



重要文化財にも指定されています。幾層にも重ねられた茅葺屋根の主屋は、時代の重みを感じさせる佇まいでした。

布施弁天は西暦807年開山の、紅龍山 布施弁天 東海寺という名の祈願寺です。渡邊監査委員のおはからいで、特別にご住職のお話を聞かせていただきました。「泣いている方は笑顔になり、怒っている方は心静かになり、心傷ついた方は涙で洗い流せる場所でありたい」とのことでした。

参拝の後、隣のあけぼの山公園で桜の宴が開かれました。前日の下見結果を踏まえて、2人の幹事さんが朝からあけぼの山に直行して、宴席を確保されたそうです。柿安の牛肉弁当のほか、山内副支部長から差し入れをいただき、桜の花の下、お腹いっぱい飲んで食べて、春の到来を満喫しました。準備に奔走された幹事さんのご厚意に感謝します。





6月11日
東京スカイツリー

新春の集い

1月28日(土)、麗宮飯店で恒例の「新春の集い」が開催され、30人の校友が集いました。大正生まれの佐々木武美さんはじめ、皆さまの元気なお顔を拝見できました。



第8回柏・流山ゴルフ大会

6月6日(水)、紫カントリークラブ・あやめコースにて第8回柏・流山ゴルフ大会が開催されました。台風が予想される天候でしたが、当日は曇り空で涼しく、最高のコンディションの中、プレーを楽しみました。参加者23名(柏12名)で、優勝は竹之内明さん(柏)、第2位は浅野直人さん(柏)、第3位須藤義紀さん(柏)と柏地域が久

築地魚市場見学

6月11日(月)、築地魚市場の見学会が開かれ、10名の校友が参加しました。細い通路を挟んで鮮魚店がひしめきあう築地は、粋な活気に満ちあふれていました。案内の方のお勧めで、松村のかつおぶし、玉八の卵焼きを買ひ、寿司清でお昼をとりました。あまりに旨いので、猪瀬名誉支部長が、奥さんに食べさせたいと粘りましたが、お持ち帰りはできませんでした。食後、話題の東京スカイツリーに寄りました。帰って万歩計をみたら一万五千歩でした。

委員会からのお知らせ

柏地域支部の新役員
任期満了に伴う改選で以下の

役員が選任されました。任期は全員、平成28年の総会日までです。

地域支部長 宇都宮幸正

副支部長 萩原功、山内勇、加茂治男、駒田泳三

幹事長 竹之内明

監査委員 渡邊福次郎、佐々木利夫

●会費納入のお願い

会費未納の方は年会費(三千元)の納入をお願いします。(今年の地域支部総会・懇親会に出席された方は納入済みです。) 振り込み先 ゆうちよ銀行 0013002462590
明治大学校友会柏地域支部

イベントのお知らせ

●詩吟倶楽部「柏明吟研会」

毎月第3木曜日午後6時から2時間、アミューゼ柏で練習中 ☎(090)14041138(植田)

●梨狩り家族大会

8月26日(日)、柏市高柳・丸八観光果樹園、一家族二千元 ☎(090)14041138(植田)

■第48回全国校友静岡大会

9月9日(日)、グランシップ(静岡市) ☎(04)71737301(宇都宮)

■ホームカミングデー

10月21日(日)に駿河台で開催、招待年卒の方には本校から招待の通知が届きます。

◆大堀川清掃参加
10月27日(土)高田近隣センター ☎(090)14041138(植田)

●ゴルフ大会

春秋2回開催、次回は11月 ☎(04)71313406(加茂)

◆明早ラグビー観戦

12月2日(日)、国立競技場 ☎(04)71737301(宇都宮)

○寶井講談修羅場塾

12月9日(日)お江戸日本橋亭(三越前)2日ではありません ☎(04)71640610(佐々木)

●来年の日程

新春の集い 1月27日(日)
柏支部総会 5月19日(日)
☎(04)71313080(竹之内)

計 報

3月13日に昭和26年旧政経卒の浅野常夫様、6月8日に昭和44年法卒の増子良男様、6月28日に昭和31年経卒の山澤治明様がご逝去されました。皆さまのご冥福をお祈りいたします。

編集後記

柏洋・柏所属の現役明大生、平井康翔君が水泳のオープンウォーターで五輪出場を果たしました。地元出身の後輩にご声援お願いします。